

2011年度日本人間関係学会研修委員会・エイジング部会

<福祉・医療事情調査研究会プログラム> 旅行代金等御案内、第一次案

1. ご旅行期間: 2011年9月5日(月)～9月11日(日) 6泊7日の日程 (確定)
2. ご旅程: 別紙、旅程表をご参照ください。
3. 旅行代金: 136,000円 予定
(12名様以上ご参加の場合 / お一人様当たり / 関西空港発着、ただし最大20名まで)
94,000円 予定(ただし関空以外から、現地ソウル集合・解散で合流する場合)

成田空港、中部国際空港等からの参加も可能で、飛行機チケットも御希望なら手配します。

ただし追加料金がかかります。上記お一人部屋ご希望の場合は追加 44,000 円料金がかかります

費用に含まれるもの

往復航空運賃:大韓航空(エコノミークラス)利用予定

現地空港諸税

全日、専用車移動費用:日程表記載のもの(全日、通訳・コーディネーター)

ホテル宿泊費用:日程表記載のもの(2～3名様1室利用の場合の1名様分)

食事費用:日程表記載の食事費用(朝食5回、昼食3回、夕食なし)

オリエンテーション費用、旅行ハンドブック等

視察研修先への謝礼(韓国では訪問時謝礼を行うのが一般的になっています)

費用に含まれないもの

燃油特別付加運賃、航空保険料:約2,900円(為替レートにより変動します)

関西空港施設使用料:2,650円

旅券(パスポート)印紙代

任意の海外研修旅行傷害保険料:別途、弊社にてご案内させていただきます。

航空会社規定を超える手荷物運搬料

日程表記載以外の食事費用、その他個人的諸経費、差額航空券費用

目的「最も近くて遠い国」ともいわれた隣国韓国も日本の勢いと同様な「少子・高齢社会」を迎えています。韓国版介護保険制度もスタートしています。福祉については欧米先進国に学ぶことが多かったと思いますが、同じアジアに住む者として韓国の福祉・医療事情から学ぶことはないのでしょうか。少なくとも韓国の福祉・医療実態に触れ、担当者(福祉施設や大学研究者及び学生等)から話を伺い、質疑をして意見交換することは必要ではないかと考えました。施設、教育機関での訪問時間を長くとり担当者や利用者や学生とのインタビュー、ヒアリングをできるだけ多く行うのが昨年に続く第2回目の訪問内容の特徴になります。

豊富で濃厚な研修内容を行いながら、6泊7日の期間ですが、費用はご覧のような低額にしています。

韓国の福祉、医療、文化、歴史等に興味のある方はぜひご参加をご検討ください。

終日研修が詰まっていますが、中一日フリータイムを設けました。疲れをとってリフレッシュしてください。

予定している訪問先は、恩平天使院は児童、障害児者、高齢者の総合福祉施設。イルサン老人会館は生きがいデイサービスやアクティビティサービスを行う通所型高齢者総合施設で、龍山老人専門療養院は特別養護老人ホームです。福祉系教育機関では梨花女子大学社会福祉専門大学院また韓国カトリック大学福祉系学科また医療系学科です。ただしこれら施設等は参加者確定によって正式に依頼を行いますので現在確定ではありません。

この福祉医療事情研修に参加されますと**研修プログラム修了証(ディプロマ)**を発行します。

研修企画主催：日本人間関係学会、研修委員会・エイジング部会

行程表

日次	日付	発着地 / 滞在地名	現地時間	交通機関名	摘要	食事
1	9月5日 (月)	関西空港発 ソウル着	13:35 15:25	KE 724 (確定) 専用車	関西空港発、空路ソウルへ。 <所要時間:1時間50分> 到着後、入国手続。 現地係員がお出迎えし、専用車にて昼食会場へ 諸注意の案内と昼食。昼食後、ソウル市内(景福宮、南大門市場、など)街のバリアフリー確認。ホテルへ ホテルチェックイン (ホテル泊)	× ×
2	9月6日 (火)	ソウル	終日	専用車	終日:ソウル市内視察へご案内 【専用車+ガイド手配】 現地社会福祉施設等視察 (ホテル泊)	×
3	9月7日 (水)	ソウル	終日	専用車	終日:ソウル市内視察へご案内 【専用車+ガイド手配】 現地社会福祉施設等視察 (ホテル泊)	× ×
4	9月8日 (木)	ソウル	終日	専用車	自由行動 (フリータイム、名所旧跡観光、ショッピング等でリフレッシュを) (ホテル泊)	× ×
5	9月9日 (金)	ソウル	終日	専用車	終日:ソウル市内視察へご案内 【専用車+ガイド手配】 現地社会福祉施設等視察 (ホテル泊)	× ×
6	9月10日 (土)	ソウル	終日	専用車	終日:ソウル市内視察へご案内 【専用車+ガイド手配】 現地社会福祉施設等視察 修了証書授与 (ホテル泊)	×
7	9月11日 (日)	ソウル発 関西空港着	09:45 11:30	KE723 (確定)	専用車にて韓国食料品店経由、空港へ。空路、関西空港へ。入国審査後解散へ <所要時間:1時間45分>	×
表中略称・KE - 大韓航空 ホテル-仁寺洞(インサドン)クラウンホテル、 確定 (ミョンドン至近の至便なホテルです)						

出発の9月5日は昼便ですから遠方の方も早朝から移動いただければ前泊しなくても可能か思います。帰国日 11 日曜は午前中に帰れますので遠方の方も当日にご自宅に帰れるかと思えます。ただし各自で空港からのご移動方法は選定ご準備ください。

施設の視察には各施設に対して、団体名、訪問希望日、参加人数、団体の性格、訪問目的などを書いた訪問要請の依頼書を作り、訪問・視察の許可を要請する形になります。申請 すぐにOKとはなりませんので、訪問施設が変更になること、また各施設の要請結果によっては訪問予定日(時間)が前後する場合があります。御了解いただきますようお願いいたします。

昨年度に引き続き実施をいたします。今回は訪問施設を減らし、見学から交流および質疑を深めることとします。昨年度の実績では、法学系教員 1 名、情報学系教員 1 名、看護学系教員 3 名、福祉学系教員 4 人。また、総合病院院長(医師)1 名、高齢者福祉施設の職員 2 名、福祉行政機関職員 1 名、医療専門職 1 名の計 13 人でした。

=====

研修企画主催 日本人間関係学会研修委員会・エイジング部会 後援NPO法人とらい・あぐる

心より震災のお見舞いを申し上げます 一日も早い復興をお祈りしています

日本人間関係学会(事務局) E-mail: jahrjimukyoku@gmail.com URL: <http://www.jahr.jp>

本会は日本学術会議協力学術研究団体です * 人間関係士(登録商標)を発行しています

この企画には、非会員、一般の方も参加できますし、日本人間関係学会への入会を強要することはありません。

問い合わせ、申込み 次のページに申込書

研修訪問代表 日本人間関係学会研修委員会長・エイジング部会長

三好明夫(AKIO MIYOSHI)

京都ノートルダム女子大学 生活福祉文化学部 生活福祉文化学科

・京都市左京区下鴨南野々神町 1 番地 ・〒606-0847

・fax 075-706-3652(ダイヤルイン)

・Email: amiyoshi@notredame.ac.jp ・ <http://www.notredame.ac.jp/>

参加ご希望者は、次のページの申込用紙を使用して御連絡ください。またご不明なことなどがあればメールでのお問い合わせにお応えさせていただきます。

御提供いただいた個人情報は主催者が厳重管理し、この研修旅行の運営目的以外に使用しません。

=====

この研修企画の旅行主催は以下の旅行会社に委託しています。昨年から利用している信頼ある会社です。

Japan support partner



[Hilton Plaza West 9F, 2-2-2 Umeda, Kita-ku, Osaka, 530-0001 Japan...](#)

[Phone:06-6347-7888 Fax:06-6347-7887](#)

